

根上中だより



E-mail neagari-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

HP <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/neagari/>

発行者 根上中学校校長

横関 達人

TEL 0761-55-0160

FAX 0761-55-0456

令和4年度も3月を残すのみとなりました。ここまで無事に教育活動を進めてこられたのも、保護者や地域のご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

1・2年生にとって今年度最後の定期テストである3学期期末テストが、昨日27日(月)から2日間に渡って実施されました。テストとなるとついつい点数が気になるものですが、答案用紙から自分の課題を見つけて克服していくことに意義があります。定期テストで間違えた問題の分析をし、補強して行ってほしいと思います。3年生はいよいよ7日(火)、8日(水)と公立入試を迎えます。体調に留意しながら最後の追い込みをして、志望校合格を目指してほしいと願っています。

感染症対策につきましては、現在季節性インフルエンザが流行しています。各ご家庭におかれましては、引き続き感染症対策へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■マスクの着用について…

能美市教育委員会より、「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」(R5.2.17付け)という通知が発出されています。この通知には、「卒業式に関わること」「今後に関わること」の2点について考え方が記されています。以下に一部を掲載しますので、今一度ご確認をお願いいたします。

<卒業式に関わること>

【基本的な考え方】

- 生徒及び教職員
 - ・式典全体を通じてマスクを外すことを基本とします。
- 来賓や保護者等
 - ・マスクを着用するとともに、座席間に触れ合わない程度の距離を確保します。
 - ・1家族保護者2名以内とします。

【所作等に関わること】

- 入退場、卒業証書授与、式辞・送辞・答辞等
 - ・生徒、校長等はマスクを外しても差し支えありません。
- 国歌・校歌の斉唱、合唱、呼びかけ等
 - ・マスク着用など感染症対策を講じたうえで実施します。



<今後について>

○学校におけるマスク着用の考え方の見直しについて

- ・令和5年4月1日からの適用とされていますので、令和5年3月31日までの年度内における卒業式以外の学校活動においては、従来通りとします。

詳細については、もう一度通知をご覧ください。卒業式と4月1日以降については、「マスクを着用するかどうかは、個人の判断に委ねることを基本とし、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないようにする。」という考え方のもと、学校教育活動が実施されることとなります。

■コミュニティ・スクールについて…

◇コミュニティ・スクールとは

学校に学校運営協議会を設置し、学校と保護者・地域が連携・協働して学校を応援する仕組みを持った学校のことです。

◇学校運営協議会とは

教育委員会により任命された委員が、学校の活動のために必要な支援及びそのための協議をする機関のことです。

平成29年度から、能美市教育委員会はコミュニティ・スクール事業を取り入れて、市内8つの小学校に学校運営協議会を設置しました。令和2年度から、市内3中学校もコミュニティ・スクール事業に参加し、本校にも学校運営協議会が設置されています。

現在、市内の小学校では、家庭科におけるミシンや裁縫の指導、体育科における水泳授業の見守り、朝学習等のサポート、運動会やマラソンなどの行事の見守りなど、学校運営協議会が関わる支援が数多く行われています。中学校では、コロナ禍、生徒の発達段階を考慮した取組を模索してきました。委員の方々の人脈や情報を活用して、人材を発掘し、学習や行事に協力いただいています。今年度は、体育科におけるダンス講師や各種講演会の講師を紹介いただいたり、作法室の保全・修繕をしていただいたりしました。

学校運営協議会自体は年3回開催しています。協議会では、学校経営ビジョンや学校評価に関する意見や承認をはじめ、学校の外から教育活動を俯瞰し客観的なご意見や貴重なご助言をいただいています。

◇「学校運営協議会」の委員紹介

(地域の方) ※皆さんPTA活動に携わられた経験のある有識者の方です。

泉 宏司朗さん、越田 幸雅さん、竹田加奈子さん、木村 直人さん
水野 貴弘さん、渡辺さえ子さん、橋本 佳幸さん

(学校関係)

横関 達人【校長】、佃 洋子【教頭】、斉田 正春【教務主任】



根上中のHPをどうぞご覧ください。校長コラムで日々学校の様子を発信しています…